

令和7年度なは市民協働大学院修了式



なはセン通信

Vol.113

2026年
1月号29名が修了!
7チームがこれまでの集大成を発表

12月13日（土）なは市民協働プラザにて、2025年度なは市民協働大学院最終成果発表会・修了式が実施され、大学生20代から70代の29名が修了しました。「じっくり、しっかり、ちやっこり」地域の課題発見・解決についてこれまで学んできたことの集大成として発表をしました。

トップバッターの①新都心チームは自治会や高校生団体と連携し、地域住民の交流を促し、地域の孤立感を減らすことを目指すことを提案。②Wellbeingチーム（真和志小校区）は、"てくてく登下校"というテーマで、登下校が楽しくなる企画を実施し、元気な子どもたちを安全に地域全体で見守る文化を根付かせたいと表明しました。③ゆいまーるの森チーム（松島小校区）は、新旧住民間の交流不足と地域の

水害リスクを取り上げ、世代間交流を促し自然とともに暮らす地域の助け合いの力を強化する『つながる防災ゆいまーる』を提案しました。④パッショナ栄町チーム（栄町）は夜の繁華街というイメージが強い栄町を昼も親子で賑わせたい！と朝市と同じ日に栄町市場でポケモンカード大会と買い物ツアーや開催することを提案しました。⑤中心市街地チーム（那覇小校区）は、地域の集合住宅内で取ったアンケートで、繋がりが希薄化している中心市街地エリアでも多くの人がゆるく繋がりたいと思っているというニーズを捉え『まちなかつながるプロジェクト』として、イベントや地域内のお譲り情報、お得情報も受発信できるコミュニケーションツールを提案しました。⑥チームたからじま（高良小校区）は、三線の音色から始まり、寸劇方式でみんなの心を引

き込みました。転入者が多く、働く世代も多い一方、自治会の高齢化が進み、新たな住民との交流が進んでいない高良小校区で『ムーチー de Let's 召喚』と地域の中学生や昔から住む先輩方の協力を得て、昔ながらのムーチーづくりで新旧住民の交流を促したいと表明しました。

最後の⑦Team 3/4（石嶺／城東／城北小校区）は、着ぐるみで登場！家庭・学校・地域のつながりを広げることで、困りごとを抱える子どもが孤立しない温かい循環を目指す『まるごとつながる居場所プロジェクト』を提案しました。

各チーム、地域の声を聴き、想いや工夫の詰まった魅力的な発表でした。

受講生の皆さん、何度も何度も議論を重ね、糺余曲折ありながらも最後まで約半年間、本当におつかれさまでした！

目次

なは市民協働大学院	P.1
センター講座	P.2
ボランティアマッチング会	P.3
なはセンについて	P.4

問い合わせ

なは市民活動支援センター
098-861-5024

C-KATU005@city.naha.lg.jp

過去の記事



なは市民活動支援センター
ホームページQR

センター講座



なは市民活動支援センターでは、市民活動をはじめNPO、任意団体の運営に役立つ様々な講座を複数ご用意しています！
市民活動をはじめる前や活動を通じての困りごとを講座の中で解決しませんか？
講座の詳細を知りたい方は右のQRコードからご確認ください！



11月17日（月）・12月1日（月）に、石垣綾音氏を講師として迎え、「活動紹介、ちょっと上手になる講座」を開催しました。
1日目の講座では、PREP法（要点・理由・例示・まとめ）やDESC法（場面を描く・訴える・提案する・選択を迫る）といった、効果的な情報伝達に役立つフレームを意識しながら、接続詞も活用を学びました。参加者の皆さんに、これらの手法を用いて、自身の所属する団体をより分かりやすく、魅力的に紹介するための文章の構成や、キーワードの整理に取り組みました。
2日目には、講座を通じて作成した文章に基づき、実際に人前で発表し、フレードバックを参加者・講師からもらいました。自身の話し方の癖や、話す際のコツについて改めて認識することで、自身の活動について聞き手の共感を高める発表ができ、効果をすぐに実感できた講座となりました。



講座修了後のアンケートでは、すべての参加者から「満足」「大変満足」という高い評価をいただきました。特に、「基本的なところから他の参加者の悩みを聞いて新たな知識を得ることができた」「自分の分からないことをピンポイントで聞くことができてよかったです」「実際の事例から税務を勉強できた」といった声が寄せられています。

ご参加いただいた皆様、相浦圭太税理士、ありがとうございました！今後も皆様の活動の悩みに寄り添った講座を企画してまいります。

▼センター講座2025 公開型なんでも相談会

11月27日（月）に「公開型なんでも相談会」を開催しました。今回は、税理士の相浦圭太氏を講師にお招きしました。活動を進めていく中で参加者の皆さんが「どう抱えていた運営面や税務などのリアルな悩みや課題を「みんなで聞いて、みんなで解決」するスタイルのもと行われました。個別の具体的な質問が数多く寄せられ、相浦税理士が丁寧に解説しながら回答することで、その場で疑問が解消されるだけでなく、他の参加者の質問や相浦税理士の解説が、自身の団体運営における新たな気づきや学びへとつながる場面が多々見られました。

講座終了後のアンケートでは、すべての参加者から「満足」「大変満足」という高い評価をいただきました。特に、「基本的なところから他の参加者の悩みを聞いて新たな知識を得ることができた」「自分の分からないことをピンポイントで聞くことができてよかったです」「実際の事例から税務を勉強できた」といった声が寄せられています。

ご参加いただいた皆様、相浦圭太税理士、ありがとうございました！今後も皆様の活動の悩みに寄り添った講座を企画してまいります。

▼センター講座2025 活動紹介、ちょっと上手になる講座

11月17日（月）・12月1日（月）に、石垣綾音氏を講師として迎え、「活動紹介、ちょっと上手になる講座」を開催しました。

1日目の講座では、PREP法（要点・理由・例示・まとめ）やDESC法（場面を描く・訴える・提案する・選択を迫る）といった、効果的な情報伝達に役立つフレームを意識しながら、接続詞も活用を学びました。参加者の皆さんに、これらの手法を用いて、自身の所属する団体をより分かりやすく、魅力的に紹介するための文章の構成や、キーワードの整理に取り組みました。

2日目には、講座を通じて作成した文章に基づき、実際に人前で発表し、フレードバックを参加者・講師からもらいました。自身の話し方の癖や、話す際のコツについて改めて認識することで、自身の活動について聞き手の共感を高める発表ができ、効果をすぐに実感できた講座となりました。

講座修了後のアンケートでは、すべての参加者から「満足」「大変満足」という高い評価をいただきました。参加者からは、「伝えたい人への使い分けや、接続詞を活用して、まとめる方法。すべてを説明する必要はない」ということが、気になりました。今より、少し文章をうまく書けるようになりそうになりました。

今より、少し文章をうまく書けるようになりそうになりました。

今より、少し文章をうまく書けるようになりそうになりました。

今より、少し文章をうまく書けるようになりそうになりました。

ボランティアマッチング会

「子どもの居場所ボランティア
（子ども食堂や学習支援のボランティア
をしてみませんか？）

12月14日（木）に「令和7年度ボランティアまつちんぐ会第2弾」をなは市民活動支援センターで開催しました。

この講座は、ボランティアを希望する市民とボランティアを求める団体の交流を目的とした講座です。

20代から70代の参加者による自己紹介から始まり、ボランティアをしてみようと思った動機や、活動を希望する分野などが紹介された後、参加団体から各団体の活動内容の説明が行われました。その後、ボランティアを求める団体の各テーブルを回り、ワールドカフェ形式で参加者からの質問に団体の方が答える形で交流を深め、活動において気をつけることや、団体の雰囲気などの質問が熱心にされていました。

今後はそれぞれの活動希望団体とのマッチングへ繋げ、実際の活動までサポートしていく予定です。

交流会の後参加者からは、「ボランティアのことを何も知らなかつたのでじつくり聞くことができて良かつた。」「様々な団体の声を聞くことが出来て、いい時間を過ごせました。」「ふだん関わる機会のない団体さんと関わることができてよかったです。」「活動なさつていての方々のすばらしい話がきけてよかったです。」とい

つた感想や、参加団体からは「前回（6月）はボランティアをしてみたい側として参加したけど、今回は活動団体の魅力を伝えることができ満足です。」などの感想が寄せられました。

▼参加団体

1. こども食堂 スマイル
2. チャリティーサンタ沖縄支部
3. 那覇市民生委員児童委員連合会
4. 子どもの居場所 アップ



ボランティアまつちんぐコーナー

那覇市人材データバンク ~那覇市のボランティアマッチング~



団体を探す

ボランティアを募集している団体、
どんなボランティア活動があるか
チェックしてみてね！

こんなボランティアがありました♪

- こども食堂○学習支援
- 美化活動○クリーン活動
- 外来植物「ポトス」駆除ボランティア
- 困窮家庭にもクリスマスの特別な思い出を
- 「琉球王朝祭り首里」運営サポート
- 障がいのある方限定の就職イベント「おしごと発見フェア2025」
- がんと向き合い、がん征圧を目指して、一年を通じて取り組むチャリティ活動サポート などなど



登録はこちらから

ボランティアをしたい方！団体！
ボランティアを探している団体！
もまずは登録から！



◎2月頃開催予定「なはセンデータバンク事業企画ボランティアをやってみよう！」
職員と一緒にボランティアをする企画を計画中です♪登録者へメールでご案内します

なは市民活動支援センターについて



◆利用ご希望の方へ

なは市民活動支援センターの会議室等を利用ご希望の方は、「利用登録」が必須です（※利用審査があります）。

右のQRコードより利用方法をご確認ください。



◆施設利用料金

※1時間当たりの料金
※オンライン機材貸出可

	定員	面積	料金	冷房
会議室①	8 4 人	約200m ²	1300円	400円
会議室②③	8 0 人	約200m ²	1300円	400円
会議室③	3 0 人	約100m ²	650円	200円
会議室④	8 人	約40m ²	200円	100円
会議室⑤	1 2 人	約30m ²	200円	100円
会議室⑥	1 2 人	約30m ²	200円	100円
会議室⑦	5 人	約30m ²	200円	100円
会議室⑧	2 0 人	約45m ²	250円	100円
研修室①	1 6 人	約30m ²	200円	100円
研修室②	1 6 人	約30m ²	200円	100円

◆開館時間、休館日

月・火・木・金	9:00-21:00
水・土・日	9:00-17:00
休館日	年末年始・慰靈の日

◆駐車場

なは市民協働プラザ地下駐車場（駐車台数：39台）
メカルパーキング（駐車台数：70台）
※なは市民活動支援センターをご利用の場合、駐車料金は減免の対象
となります（例：2時間100円、3時間200円）

新年のご挨拶

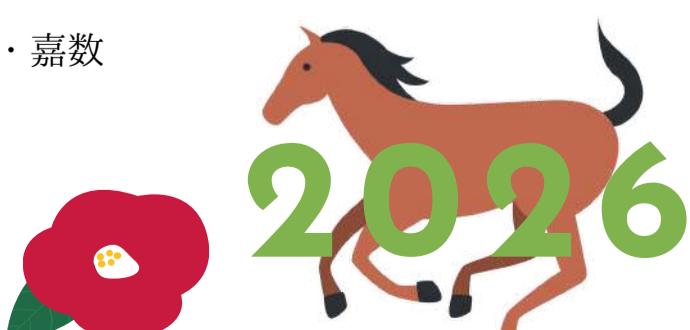
新年明けましておめでとうございます！

旧年中は、毎月発行しておりますなはセン通信を読んでいただき、心より御礼申し上げます。

さて、新しい年がスタートしました。
本年もなはセン通信では、当センターの旬な情報をお届けし、皆様の市民活動をサポートとなるよう努めてまいります。

皆様にとって、笑顔あふれる一年となりますことを心よりお祈り申し上げます。
本年もなはセン通信をどうぞよろしくお願ひ申し上げます。

令和八年 元旦
なはセン通信 担当 高橋・嘉数



よろず相談

市民活動、NPO設立・運営等に関する相談サービスです。相談
ご希望の場合は、下記の□□□□□より、ご予約下さい。

【水・木・土】
10：00～17：00
【火】
14：00～20：00

